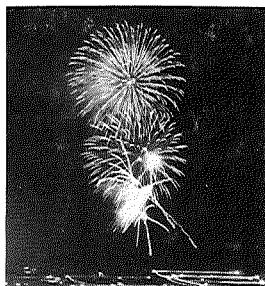


暑中お見舞い

申し上けます

第十八回、二宮納涼花火大会のお知らせ。



日本で初めて“花火”がお見えたのは今から約三百年前。慶長年間に駿府城で、イギリス人ジョン・セーリスが徳川家康に見せた時とされる。中国人技術者が“立花火”(今でいう手筒)吹き出しのようなどを披露した。当時は炭火を燃やす程度のものであつたので、月の出ない夜を選んで見物したといふ。

第31回 通常総代会 開催さる

任期満了による役員改選



会長 続投のご挨拶



会長 林 勇太郎

去る5月28日の通常総代会に於いて、続投の決定に従いました。更に2年間、会長の重責をお引受けする事になりました。

皆様のご協力を賜りたく節にお願い申し上げます。

昨年は、当商工会、創立30周年を迎え、記念誌を始め記念大会も盛会のうちに開催する事ができました。会員一同、一致団結して、これから商工会の発展を誓い合う事ができました。

さて一九九〇年代きたるべき21世紀に向けて、平和で豊かな世界を築き上げ、安心して生活できる地球を後世に引継ぐ為の大切な準備期間とも言えるわけです

昨年度は、東西間に予想もさなかった緊張緩和が進行し、東西ドイツの統合に続き、東ヨーロッパ諸国の民主化等がありました。一方、年明けて、湾岸戦争とその後の責任と社会秩序の為1兆7千億円と多額の拠出を致し、今や世界各国から経済援助を期待される大国となりました。

また、国内景気は、個人消費や設備投資の順調な推移で、今や戦後最大のいざなぎ景気を超越する勢

いでの平成景気を維持しております。然しながら、中小企業を取り巻く環境は依然厳しく樂観できませ
ん。

ご存知の通り、日米構造協議による大店法の規制が緩和され、中小売業では、その存立基盤を播
がされております。

又、高景気の波は、人材確保難し、社会構造の複雑な変化と合いまって、大型化、専門化が進む中で、
の新しい社会現象が生れました。

このように戦いの経済、社会の
情況下にある中に、私どもの商工
会も新年度を迎えたわけです。
その中で、長い間、懸案となつ
ていました幾つかの事業を、各々
具体的的解決へと推進すべく、組織
作りを致しました。一つに北口再
開発推進特別委員会の設置をはじめ
め、公営駐車場の建設、産業廃棄
物処理場の建設等、各委員会を設
置する事を決定しております。
又、より良い二宮の発展の為に

又、長寿の里二宮にふさわしい
環境づくり等々あります。
微力ながら、地域商工業の発展
成を目指し、事業の推進を図って
参りたいと存じます。

各指導機関のご協力ご指導を
お願い申し上げます。

最後に、会員の皆様のご商売の
繁栄を祈願申し上げ、会長統投の
挨拶とさせて頂きます。

商工にのみや

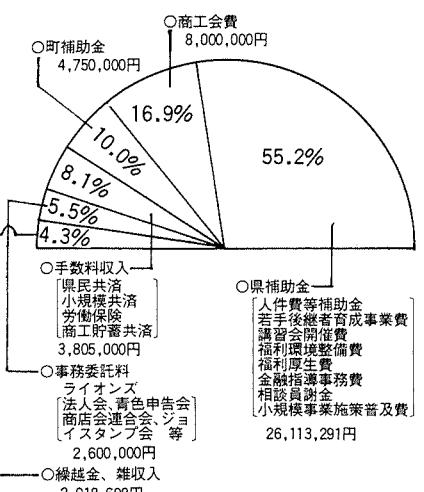
第三回
第33号

工会新役員のご紹介)

会	郎里	71-0261
副	太好	71-0021
長	川政	71-0010
長	勇谷	72-1421
事	木	71-0472
"	太好	71-0115
"	政	71-3082
"	和宏	71-0357
"	持海	71-0504
"	藤島	71-1993
"	山本	71-8271
"	原野	72-2288
"	島勢	71-0219
"	田	72-5151
"	海勝川	72-0802
"	辺戸	71-0840
"	田野	72-0022
"	海川	71-0209
"	谷	71-0111
"	市	71-0368
"	森野	73-0380
"	野脇	71-0451
"	内市	73-0235
"	森	71-0102
"	野	71-0359
"	脇	72-0022
"	内	71-1190
"	市	71-0029
監	事	71-0951

■歳入の部

(計 47,286,989円)



平成3年度二宮町商工会収支予算概要

歳出の部

(計 47,286,989円)

